

広報誌は、自治会員増強キャンペーンの一環として、海風の街に居住する全戸の皆様にご配布しています

◆ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます

海風の街自治会は、昨年9月をもちまして、設立から四半世紀を経るに至りました。その間、2011年3月の東日本大震災をはじめとして、数々の貴重な体験や経験を自治会として蓄えてまいりました。それらのことを今後に生かしつつ、自治会活動をより皆様の身近なものへと推し進めてまいります。今後とも、自治会活動へのご理解・ご支援方よろしくお願い申し上げます。

さて、当自治会の活動目標としております

- (1) 防災、防犯を柱とした安全で、安心して住めるコミュニティづくり
 - (2) 近隣住民の繋がりを大切にされたコミュニティづくり
- を推し進める力は、皆様の「ご近所力」です。

同じ階段、同じエレベータを利用される住民の方同士の日々の挨拶、クリーンデーでの各棟での近況報告、各種行事へ参加していただくことで生まれる交流、それらの一つ一つが、海風の街全体の「ご近所力」のアップにつながっていくものと思われ

最後にになりましたが、本年が、皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

海風の街自治会会長 平尾 徳行

◆ 新春恒例 餅つき大会を開催します



新春餅つき大会

1月28日(土) 12:00~14:00 (雨天決行)

9号棟ホール前

自治会員の方は「お餅券」を忘れずに！
なくなり次第終了です！ お早めに！！

- ・お餅券は、1月21日以降会員宅のポストに投函 させていただきます。
- ・追加で購入される方や非会員の方には、1パック(3個入)を、200円で販売します。
- ・お手伝いいただいた方には、お餅券を差し上げます。
- ・当日会場にて、新規入会申し込みを受け付けます！
下記にご記入いただき、当日入会された方には、特典として、今年度の会費を免除し、お餅券を進呈します。

餅つき大会の会場で、防災備蓄品の予約販売も行います

災害対策用 保存食

アルファ米 保存食 (賞味期限5年)

詰め合わせ、五目ごはん、わかめごはん

(いずれも10食入り) 3,300円

エビピラフ、山菜おこわ

(いずれも10食入り) 4,000円



お湯を入れるだけで食べられます。

防災訓練で試食しました。結構美味しかったです！

アルミブランケット等の防災用品の予約・販売も準備予定！
ご利用ください！

海風の街自治会 御中
海風の街自治会に入会します

キリトリ線

平成29年 1月 28日

住所 海風の街 号棟 号室 氏名 ふりがな 連絡先TEL

この入会申込書は、餅つき大会会場の入会受付までご持参ください
28年度の会費は免除いたしますが、29年度からは年会費2,000円を一括集金させていただきます。
当日、受付にてお餅券を進呈いたします。

◆ 歳末夜間パトロール

12月 3日

自治会防犯部主催の夜間防犯パトロールは、毎月第1土曜日の夜8時から行っています。

昨年12月は「歳末パトロール」として、掲示ポスターで住民の皆様の参加をお願いして実施しました。

参加者は総勢17人。お子さんの参加もあり、みんなで拍子木に合わせて、「戸締り用心！火の用心！」と大声を出して、海風の街の敷地内外をパトロールしました。

今年も毎月実施します。皆様の参加をお待ちしています！！



◆ 冬の防災訓練

12月10日

海風の街自治会 海風の街管理組合 共催

冬の防災訓練

12月10日(土)10:00-12:00
9号棟ホール(受付開始は9:30)

今日のメニュー

- 防災倉庫探検
- 災害対策マニュアル(案)の説明
- 防災用保存食の紹介・試食・販売料旋

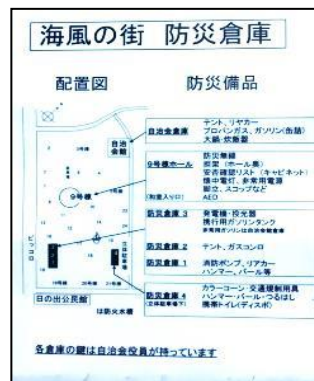
***** 日本地震は必ず来ると言われています。避難に加え、怪我をしないための対策して欲しい。避難マシンの設置、ガス・火災の検知器は！

2班に分かれて、防災倉庫を見学しました。

敷地内には4か所に、6つの倉庫があり、倉庫には、発電機関係・テント・コンロ・救助道具等、カテゴリー別に備蓄されています。他に本部用品や、救護機材は9号棟ホールにあります。

それぞれの倉庫には右図のように、中に入っている物と、他の倉庫の位置を書いた図が張り付けられていて、有事の際に備えています。

これらの倉庫の鍵は、自治会各役員が持っていて、管理事務所にもあります。



倉庫見学の後には、9号棟のホールで「海風の街災害対策マニュアル(案)」の説明があり、説明の後には意見交換が行われました。

また、災害非常食の紹介と試食をし、参加して下さった方には、1袋ずつお持ち帰りいただきました。



◆ お宅の備えは万全ですか？

海風の街自治会では、「食料・水」は各ご家庭の“自助”の範囲として、備蓄がありません。

最近では7日分の備蓄を！とされています。特別な物でなくても、冷凍庫内の食料や生の米でも加熱できれば、当座の食料になります。余裕を持った買い足しを心がけましょう！燃料も忘れずに！

水と食料を備蓄しましょう！

特に水は、一人1日3リットル必要です。家族の人数を分を備蓄してください。また、海風の街の水道は停電すると出なくなります。大災害でなくても停電する可能性はありますので、日ごろから汲み置きを習慣づけましょう。

水洗トイレは使用不可！

3.11の時を思い出してください。首都直下地震の場合は被災は長期的になると言われています。吸わせたり、凝固させる形態の簡易トイレを備蓄しましょう。



家具の固定はお済ですか！

家具の転倒・落下防止を考えましょう。特に、就寝場所や子ども部屋、高齢者の部屋には家具を置かないようにしましょう。



厚底の靴を枕元に！

飛び散ったガラスで怪我をしないように就寝時には厚底の靴を枕元に準備しましょう。

非常持ち出し品の点検を！

- ・貴重品
- ・医薬品(常備薬や処方箋も準備)
- ・懐中電灯(ヘッドライト・LFD懐中電等)
- ・携帯ラジオ(ワンセグテレビ・携帯充電器等)
- ・安全対策品(ヘルメット・安全靴・マスク等)
- ・生活用品(下着・アルミブランケット・雨具等)
- ・サバイバルグッズ(ナイフ・ホイッスル等)
- ・その他(幼児用品・筆記用具等)

